

ユニー・ファミマ HD によるユニー株式の譲渡とドンキホーテ HD 株式の公開買付け直ちに格付に影響しないが財務構成への影響を注視

以下は、ユニー・ファミリーマートホールディングス株式会社（証券コード：8028）（当社）がユニー株式会社の株式譲渡および株式会社ドンキホーテホールディングス（同：7532）（長期発行体格付 A+）株式に対する公開買付けの開始予定を公表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 本日、当社は保有するユニー株式 60%のドンキホーテホールディングス（ドンキホーテ HD）への譲渡、同社株式に対する公開買付けの開始予定を公表した。17年11月にユニー株式 40%をドンキホーテ HD へ譲渡していたが、残り 60%についても 19年1月に譲渡する予定である。また、ドンキホーテ HD を持分法適用関連会社とすることを目的として、同社株式に対して公開買付けを予定している。これにより、ユニーを含めたドンキホーテグループとの更なる関係強化につながるとみられる。
- (2) ユニーの財務状況からみて、連結対象から外れることによる財務面の一定の改善は予想される。ただ、その一方で、ドンキホーテ HD 株式に対する公開買付けの実施により、約 2,100 億円（予定）の資金が必要になることが想定される。本件が直ちに格付に影響するものではないと JCR では判断しているが、公開買付けの実施状況やその後の財務構成の変化、ブランド統一後のコンビニエンスストア事業の業績動向やドンキホーテグループとの関係強化に向けた施策などを確認していく。

（担当）千種 裕之・大塚 浩芳

【参考】

発行体：ユニー・ファミリーマートホールディングス株式会社
長期発行体格付：A+ 見通し：安定的

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的正確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等することは禁じられています。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル